



元々前畑さんと小島さんのことはご存知でしたか
上白石さん
 水泳をしていた祖母の影響を受け、小さいころ2年間ほど水泳を習っていました。祖母が前畑さんの話をしてくれていたので役が決まる前から知っていました。だから前畑さんの役が決まったときは運命を感じました。
佐々木さん
 私も前畑さんのことは知っていました。

独占インタビュー

上白石萌歌さんと佐々木ありささんに

大河ドラマ「いだてん」で、前畑秀子さんを演じた上白石萌歌さんと小島一枝さんを演じた佐々木ありささんへ特別にインタビューさせていただきました。

伝説の水泳選手を後世に
 大河ドラマ「いだてん」の放送や顕彰イベントを通じ、前畑秀子さん、小島一枝さんという「橋本市出身の伝説の水泳選手」がいたことを全国の皆さんへ発信することができました。イベント開催にあたり、協力していただいた関係者の皆さん、参加者の皆さん、本当にありがとうございました。

水泳の練習はどれくらいしましたか
上白石さん
 特別な環境の中、3カ月ぐらい水泳の特訓をしました。大変な日々が続き、流水プールを使って練習し、技術的な細かい部分を指導していただきました。
佐々木さん
 私も元々、水泳をずっと習っていたので、NHKさんで用意していただいた環境での練習に加え、それ以外にも近くのプールで自主練習していました。

前畑さんと小島さんを演じて反響がありましたか
上白石さん
 大河ドラマは、世代問わずいろいろな人が見てくれているので、今まで若い人から声をかけられることが多かったですが、ご年配の人から「あつ、前畑さんね」と声をかけていただけたので、それがすごくうれしかったです。
佐々木さん
 大河ドラマは、女優として憧れだったので、家族や友だちが小島さんのことを広めてくれました。

今後、前畑さんや小島さんの功績を後世に伝え、郷土への愛着を持ってもらえるよう顕彰活動に取り組めますので、ご協力よろしく願います。

演じられた立場から前畑さんと小島さんへ伝えたい言葉はありますか
上白石さん
 本当に光栄ですという言葉しかありません。演じているとき、自分と前畑さんの境目がわからない瞬間に何度か立ち会えたので、そのときはきつと前畑さんが近くにいてくださったのだと思います。「ありがとうございます」と言いたいです。
佐々木さん
 小島さんには感謝しかなくて、心を込めて演じさせていただけですごく光栄でした。

橋本市の皆さんにメッセージを
上白石さん
 事前に役作りで橋本市を訪れ、言葉や環境の美しさ、この町の魅力にも気付くことができました。また、個人的に旅行とかで橋本市に行かせていただきたいと思っています。
佐々木さん
 小島さんを演じさせていただくにあたって、橋本市を訪れ、すぐく紀の川もきれいでしたし、また橋本市に友だちと一緒に来たいなと思いました。



▲前畑さんのパネルと上白石さん、佐々木さんのサイン入りTシャツの展示



9月22日、大河ドラマ「いだてん」トークリレーin和歌山県橋本市が産業文化会館で開催され、会場には約470人が集まりました。
 役作りの苦労話などを語る
 ▲大河ドラマ「いだてん」について語る
 上白石さん（左）と佐々木さん（右）
 第一部のトークリレーでは、大河ドラマ「いだてん」で、日本女性初のオリンピック金メダリスト、前畑秀子役を演じた女優、上白石萌歌さんと、橋本市出身のオリンピック選手、小島一枝役を演じた女優、佐々木ありささんが登場しました。
 上白石さんと佐々木さんは、体重を増やしたことなど役作りをする上での苦労話や、橋本市の印象、前畑さんと小島さんへの思いなどを語ってくれました。

感動のシーンに拍手喝采
 第二部のパブリックビューイング（PV）では、ベルリンオリンピック水泳女子200メートル平泳ぎで前畑さんと地元ドイツ選手がデッドヒートを繰り広げる中、実況アナウンサーが「前畑がんばれ」と何度も繰り返し応援する名シーンが放映され、前畑さんが金メダルを獲得すると会場からは拍手が起きました。
 金メダルと特産品をプレゼント
 ▲上白石さんへ金メダルをプレゼントする市長
 PVの後、市長から上白石さんと佐々木さんへ、前畑さんのイラストが描かれた金メダルと橋本市の特産品であるパイル織物の毛布と柿をプレゼントしました。



▲上白石さんへ金メダルをプレゼントする市長